

令和 4 年度の事業報告書
令和 4 年 5 月 1 日から令和 5 年 4 月 30 日まで

NPO 法人地域の宝育成支援センター

1 事業の成果

▶こども屋台選手権

大分県内の小中学生が保護者、地域の方と協力しながら 地元食材、大分らしさを活かした創作メニュー考案し、屋台販売。メニュー作り、調理、販売を子どもたち中心で行い、将来 社会に出て必要な力を育む事を目的としたキャリア教育事業。

新型コロナウイルス感染拡大により、2020 年、2021 年と 2 年続けて開催中止となった。今年度こそは開催を！と準備を進めたが、募集時期に新型コロナウイルス感染拡大の状況となり、今年度も止む無く中止した。

▶学びの杜

<目的>

何らかの理由で学校の中で困難を感じている子どもたちに、経済的負担をかけることなく、学習機会を提供し、社会とつながり、自分の「居場所」を再発見してもらうとともに、「学ぶことの楽しさ」を知り、「社会を生き抜く力」を身につけ、「将来への夢・希望」を持たせることを目的とした教育事業。

<成果>

子どもたちに継続的に学力支援を行うことで、学習意欲の向上・学習習慣の確立・基礎学力の定着を図るとともに、本事業の目的である学ぶことの「大切さ」や「楽しさ」を教えることができた。

また、子どもたちにとって、学校とは異なる社会とのつながりができることは、自分の「居場所」を見つけ、視野を広げることに役立った。

夏休み特別講座と冬休み特別講座を実施し、集中して学習する習慣をつけることができた。キャリア教育授業「金の糸」は自分のこれまでを振り返りながら、「自分らしさ」を見つけ、未来のキャリアへとつなげることができた。

▶県の委託事業「学びのステップアップアドバイザー」

<目的>

「高等学校卒業程度認定試験」の合格に向けた学習支援と相談

<成果>

さまざまな理由により高等学校を卒業していない方や不登校の方からの相談を受け、個々の事情に合った学習支援・進路相談を行った。高卒認定試験には 11 人受験し、7 人が合格し資格取得した。

▶令和 4 年度ふるさと創生 NPO 連携促進事業

<目的>

NPO・フリースクール・企業が連携し、不登校問題の解決・支援を共に行う窓口づくりとネットワークの構築

<成果>

今年度は、引きこもりや障害など様々な理由において、義務教育下で不登校問題を抱えている不登校者・保護者への支援を「おおいた多様な学び場ネットワーク」とし実施。また、啓発イベント開催やフリースクールの現状調査等を行った。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
文化、芸術を通じて、子どもの健全育成およびまちづくりの推進に関する事業	こども屋台選手権 実施しなかった			250 ※チラシ作成費等
教育現場の支援を通じて、子どもの健全育成に関する事業	寺子屋事業 「学びの杜」 大分県内の学校長経験者等が中心となり、中学生・高校生に「学ぶことの楽しさ」と「将来への夢」を教える教育事業	<中学生> 毎週日曜日 14:00~16:00 ・1年2年 大分トキハタクシー会議室 授業数 47回 47人 ・3年 平倉建設会議室 授業数 36回 36人 <高校生> 毎週土曜日 19:00~21:00 ・大分トキハタクシー会議室 授業数 71回 126人	中学生 ・1年2年 359人 ・3年 318人 高校生 265人	2215
	県の委託事業「学びのステップアップアドバイザー」 「高等学校卒業程度認定試験」の合格に向けた学習支援と相談	(A) 利用者に合わせて (B) 大分県立爽風館高等学校 大分トキハタクシー会議室 平倉建設会議室 株式会社オフィスアイプラン (C) 167人	172人	2516
	令和4年度ふるさと創生NPO連携促進事業 NPO・フリースクール・企業が連携し、不登校問題の解決・支援を共に行う窓口づくりとネットワークの構築	(A) 随時 (B) ・ハートフルウエーブ ・NPO法人地域の宝育成支援センター ・ロックスカンパニー (C) 13人	「おおいた多様な学び場ネットワーク」利用者	1097
各NPO団体の運営又は活動に、助言・援助する事業	実施しなかった			

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(活動計算書)」)

令和4年度 活動計算書

令和4年5月1日から令和5年4月30日まで

NPO法人 地域の宝育成支援センター

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	110,000	
2 受取寄附金		
受取寄附金	1,132,000	
3 受取助成金		
公共機関受取補助金	2,578,482	
民間受取助成金	1,406,700	
4 事業収益		
物品販売	105,800	5,332,982
2 その他収益		
その他収入	57,998	
受取利息	48	58,046
経常収益計		5,391,028
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
人件費計	334,528	
(2) その他経費		
材料仕入高	80,699	
支払手数料	1,668,000	
広告宣伝費	494,070	
委託事業費	759,000	
需用費	134,588	
消耗品費	81,460	
教材費	57,072	
通信費	152,987	
手数料	29,370	
旅費交通費	1,159,500	
厚生費		
会議費	61,199	
会場費	0	
賃借料	509,300	
合宿費用	0	
雑費	556,481	
その他経費計	5,743,726	
事業費計		6,078,254
2 管理費		
(1) 人件費		
人件費計	107,264	
(2) その他経費		
地代家賃	120,000	
水道光熱費	36,000	
支払利息	12,995	
交際費	10,000	
雑費	52,065	
その他経費計	231,060	
管理費計		338,324
経常費用計		6,416,578
当期経常増減額		(1,025,550)
III 経常外収益		
経常外収益計		0
IV 経常外費用		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		(1,025,550)
法人税、住民税及び事業税		71,004
当期正味財産増減額		(1,096,554)
前期繰越正味財産額		3,918,933
次期繰越正味財産額		2,822,379

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(貸借対照表)」)

令和4年度 貸借対照表

令和5年4月30日現在

NPO法人 地域の宝育成支援センター
(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,553,379		
流動資産合計		4,553,379	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			4,553,379
II 負債の部			
1. 流動負債			
源泉預り金			
預り金	60,000		
法人税 [※]	71,000		
流動負債合計		131,000	
2. 固定負債			
長期借入金	1,600,000		
固定負債合計		1,600,000	
負債合計			1,731,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		3,918,933	
当期正味財産増減額		-1,096,554	
正味財産合計			2,822,379
負債及び正味財産合計			4,553,379

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和4年度 財産目録
令和5年4月30日現在

NPO法人 地域の宝育成支援センター
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	95,608		
豊和銀行普通預金	12,832		
大分銀行普通預金	4,444,939		
流動資産合計		4,553,379	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			4,553,379
II 負債の部			
1. 流動負債			
源泉預り金			
預り金	60,000		
法人税等	71,000		
流動負債合計		131,000	
2. 固定負債			
長期借入金	1,600,000		
固定負債合計		1,600,000	
負債合計			1,731,000
正味財産			2,822,379